

事 務 連 絡
平成29年6月27日

都道府県
各 指定都市 民生主管部局 御中
中核市

厚生労働省社会・援護局福祉基盤課

社会福祉施設等における防犯に係る安全の確保対策の実態調査の結果について（報告）

社会福祉施設等の入所者の安全確保や地域との連携等の取組の実施については、日頃より格別のご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、昨年7月26日に神奈川県相模原市の障害者支援施設において、多数の入所者が殺傷されるという痛ましい事件が発生したことを受け、当省内に「事件の検証及び再発防止検討チーム」を設置し、事件の再発防止等に関する検討を進め、再発防止策の提言について報告書（平成28年12月8日）が取りまとめられました。

また、この報告書作成の検討過程において、社会福祉施設等の運営に当たっては、地域と一体となった開かれた施設となることと安全確保との両立が重要であるとされたため、「社会福祉施設等における防犯に係る日常の対応」や「緊急時の対応」に関する点検項目を整理した「社会福祉施設等における防犯に係る安全確保について（通知）」（平成28年9月15日）を発出し、必要な取組の推進をお願いしました。

これらを踏まえ、昨年、当省の社会福祉推進事業により、自治体及び社会福祉施設等に対し、好事例の収集と課題の整理を行うことを目的とした標記調査を実施し、本年3月に調査結果がまとめられたところであります。

本調査は、株式会社インターリスク総研が実施しており、各自治体にも格別のご協力をいただいたところであります。この結果については同社のホームページにおいて公表されていることから、各自治体におかれては、社会福祉施設等の安全確保や地域に開かれた施設運営等の取組を進めるに当たり参考としていただき、併せて、管内市町村にも周知いただきますようお願いいたします。

なお、本年は、この調査結果を受け、今後、自治体や社会福祉施設等において、一層の取組が進むよう、必要なマニュアルの作成等を行うこととしております。

今後とも、社会福祉施設等の防犯対策等について、ご理解とご協力をお願いいたします。